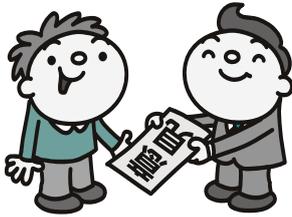


【寄せられたご意見をご紹介します】



市では、昨年10月に「市民意見公募制度」を導入し、市が策定する主要な計画案や条例案を事前に市民のみなさんに公表し、いただいたご意見を参考にしながら、案の修正をはかっていく仕組みを導入しました。5月16日まで募集した「総合計画（素案）」「男女共同参画プラン（素案）」にお寄せいただいたご意見と、それに対する市の考え方（対応）をご紹介します。

総合計画（素案）	【担当課】 企画課 ☎ 82-1130
お寄せいただいた意見（概要）	●公募期間 平成19年4月16日～平成19年5月16日
	●意見の件数 2件
<p>【地域医療体制について】 地域の中核病院は労災病院で十分であり、政府が療養病床の老人保健施設への転換を進めているように、市民病院の施設は用途を老人保健施設か特別養護老人ホームに限って売却すべきと考える。破綻寸前の財政危機にあつて、市民病院の統合・建替えを負担するのは無理であり、これからの若い世代に過剰な医療体制の整備による負担を負わせるのは年代間の不公平と考える。</p>	<p>市の考え方（対応）</p> <p>小野田市民病院・山陽市民病院とも建物・設備が老朽化しており、市民病院の統合・建替えについては、「病院事業将来構想委員会」の答申（平成18年6月）にもありましたように市の重要課題と認識し、進めることとしています。しかしながら、今回のご意見を含め、幅広くご意見をいただきながら、多くのことを調査・分析するとともに、今後「新病院建設構想検討委員会」の中で総合的に検討してまいります。</p>
<p>【芸術文化の振興について】 山口きらら博に市の竜王太鼓保存会と共同参加して以来、本市と交流のある和太鼓エンターテイメントグループT A Oの公演を市の芸術文化振興事業に加えることや、T A Oとの交流から芽生え始めた太鼓による芸術文化振興の芽を育て、地域交流や郷土愛の育成ならびに伝統芸能の創造に繋げる施策に取り組むことを提案する。</p>	<p>芸術文化の振興については、地域の特色ある芸術文化活動を支援するとともに、質の高い芸術文化に接する機会の提供を基本方針としています。今回のご意見につきましては、今後、文化振興ビジョンを策定する中で、十分に検討してまいります。</p>
男女共同参画プラン（素案）	【担当課】 市民活動推進課 ☎ 82-1134
	●公募期間 平成19年4月16日～平成19年5月16日
	●意見の件数 0件

【障がい福祉計画を作成しました】

この計画は、「障害者自立支援法」に基づき、「障害福祉サービス」、相談支援および市町村・都道府県の地域支援事業の提供体制の整備ならびに円滑な実施を確保するための基本的な指針に即して作成するものです。障がい者や障がい児が、自立した日常生活および社会生活を営むことができるよう、必要な「障害福祉サービス」や相談支援等が地域において計画的に提供されるよう作成しました。

計画の閲覧

高齢障害課、総合事務所市民窓口課
南支所、埴生支所、公園通出張所、厚陽出張所
市ホームページ (<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/>)

問い合わせ先

高齢障害課 (☎ 82-1170)